

兩總長無届缺席

を提議し前政府も其縣を接
受した。該會認は單に本國大統
領の發願ありし云ふに止まり
し。然れば結局五大國間の

即ち該議令は初め五大國並に
たる小國側に依りて豫備會議

獨逸より五大國に對し、該の合議の性質上、斯かる問題に對し、決定を與ふる事を得ず、隨つて、太平洋海底電線の處分に、如何に重大の建設をして是れを

なき事にして或は太や洋
の分割につき日米間に
を象明
承

ならず唯五、六國に之を安入江鎮事を訪問し八日奉天に
歸りなり居れば若此
同へり（安東縣電）

100

此度の 大飛行に就て

在鮮諸君に告ぐ

航空機の発達と共に、世界はますます縮小されていく。この大飛行は、人類の歴史に新しいページを刻む。在鮮諸君は、この偉業を、共に喜び、共に支えよう。

航空機の発達と共に、世界はますます縮小されていく。この大飛行は、人類の歴史に新しいページを刻む。在鮮諸君は、この偉業を、共に喜び、共に支えよう。

素晴らしい賣れ方

工專卒業生は

工專卒業生は、素晴らしい賣れ方を示した。彼らの努力と創意が、市場に受け入れられた。これは、教育と実践の結びつきが、どれほど重要なものであるかを示している。

悪臭に

知事、府手に

悪臭に悩まされている地域では、知事と府手に対策が求められている。衛生上の観点から、早急な対応が必要である。

清涼里迄

清涼里迄の道のりは、自然の恵みと人間の努力で、快適に送ることができる。観光客にとって、これは最高の体験である。

馬の

馬の飼育と管理は、伝統的な技術と最新の科学の組み合わせが必要である。馬の健康と安全を確保することが、飼育者の責任である。

新入生

新入生を迎える季節又到了。学校では、新しい仲間と出会い、学びの機会を捉えることが大切である。

迎船船上陸客

迎船船上陸客の数は、今年も増加傾向にある。観光客の増加は、地域の経済に貢献している。

寄附芳名

山田太郎	田中次郎	佐藤三郎	鈴木四郎
高橋五郎	中村六郎	渡辺七郎	山本八郎
佐々木九郎	木村十郎	水村十一郎	森田十二郎
森田十三郎	森田十四郎	森田十五郎	森田十六郎
森田十七郎	森田十八郎	森田十九郎	森田二十郎

大寫眞哀の曲

今八日より公開可致答の處館主田村義次郎逝去に付き弔意を表する爲本日休館仕候

明九日より凡ての準備を調へ公開仕候

黄金館

オキシヘーラー

本器は會主前島慶太郎の創製にして江湖に提せし來七箇年

愛用者數萬を算し信用愈々確立決して他の模倣を容さず

肌色の美

美人といはれ美男と讃へられる第一の條件は申すまでもなく其の肌色

ホーカール液

ホーカール液

生地まで色白く美人となる

ホーカール液は化粧下隠化粧料として全國に冠たるのみならず今や全世界に噴々の名譽を有す



所澤京城間大飛行

鷗翼、春空を截つて

八日早朝、愈々所澤を出発す

京城著は九日か

八日午前八時四十分、田中中尉を先頭に、阿部、寺元、和田、各中尉、同九時半、小関中尉を殿として、所澤京城間、長距離飛行の途に就けり。井上、有川、兩少將、松井、大佐等、一行の出発を見送りたり。

大飛行出發

八日總督府入電
八日午前九時、所澤飛行場より、八時三十分、總督府入電、所澤京城間大飛行參加の飛行機、今朝所澤を出發せり。

三十分置きに

各機萬歲聲裡に出發す
廣島地方には低氣壓出現、秋風嶺附近は千三百の高度、一軍司令部に達し、午後一時までは、本報が漢陽公園にて

打揚ぐる煙火を

合圖に觀衆に驚嘆す
本報が漢陽公園にて、午後一時までは、本報が漢陽公園にて

觀衆注意

新聞記者は
左腕に腕章、右腕に腕章、左腕に腕章、右腕に腕章

京城日報の

通信原稿を
所澤から本社へ

飛行の實施

折角準備したるを以て
中止するに決まり、八日午後一時、本報が漢陽公園にて

公休日自由

然し店主側の指導が肝要
問題になり易いのは
公休の夜の遊びだ
公休日の自由は、店主側の指導が肝要。問題になり易いのは、公休の夜の遊びだ。公休日の自由は、店主側の指導が肝要。問題になり易いのは、公休の夜の遊びだ。

大飛行は概ね平穩

朝鮮海峽が最も懸念だ
京城滞在中、松井航空課長の談

大飛行は概ね平穩

朝鮮海峽が最も懸念だ
京城滞在中、松井航空課長の談

大飛行は概ね平穩

朝鮮海峽が最も懸念だ
京城滞在中、松井航空課長の談

大飛行は概ね平穩

朝鮮海峽が最も懸念だ
京城滞在中、松井航空課長の談

大飛行は概ね平穩

朝鮮海峽が最も懸念だ
京城滞在中、松井航空課長の談

大飛行は概ね平穩

朝鮮海峽が最も懸念だ
京城滞在中、松井航空課長の談

大飛行は概ね平穩

朝鮮海峽が最も懸念だ
京城滞在中、松井航空課長の談

大飛行は概ね平穩

朝鮮海峽が最も懸念だ
京城滞在中、松井航空課長の談

大飛行は概ね平穩

朝鮮海峽が最も懸念だ
京城滞在中、松井航空課長の談

寺元中尉墜落

機體粉砕、中尉は無事
八日午前八時、所澤飛行場より、八時三十分、總督府入電、所澤京城間大飛行參加の飛行機、今朝所澤を出發せり。

寺元中尉墜落

機體粉砕、中尉は無事
八日午前八時、所澤飛行場より、八時三十分、總督府入電、所澤京城間大飛行參加の飛行機、今朝所澤を出發せり。

寺元中尉墜落

機體粉砕、中尉は無事
八日午前八時、所澤飛行場より、八時三十分、總督府入電、所澤京城間大飛行參加の飛行機、今朝所澤を出發せり。

寺元中尉墜落

機體粉砕、中尉は無事
八日午前八時、所澤飛行場より、八時三十分、總督府入電、所澤京城間大飛行參加の飛行機、今朝所澤を出發せり。

寺元中尉墜落

機體粉砕、中尉は無事
八日午前八時、所澤飛行場より、八時三十分、總督府入電、所澤京城間大飛行參加の飛行機、今朝所澤を出發せり。

寺元中尉墜落

機體粉砕、中尉は無事
八日午前八時、所澤飛行場より、八時三十分、總督府入電、所澤京城間大飛行參加の飛行機、今朝所澤を出發せり。

寺元中尉墜落

機體粉砕、中尉は無事
八日午前八時、所澤飛行場より、八時三十分、總督府入電、所澤京城間大飛行參加の飛行機、今朝所澤を出發せり。

寺元中尉墜落

機體粉砕、中尉は無事
八日午前八時、所澤飛行場より、八時三十分、總督府入電、所澤京城間大飛行參加の飛行機、今朝所澤を出發せり。

寺元中尉墜落

機體粉砕、中尉は無事
八日午前八時、所澤飛行場より、八時三十分、總督府入電、所澤京城間大飛行參加の飛行機、今朝所澤を出發せり。

過激派の毒手を遁れて

口少將來る
國益々非なり

過激派の毒手を遁れて

口少將來る
國益々非なり

過激派の毒手を遁れて

口少將來る
國益々非なり

過激派の毒手を遁れて

口少將來る
國益々非なり

過激派の毒手を遁れて

口少將來る
國益々非なり

過激派の毒手を遁れて

口少將來る
國益々非なり

過激派の毒手を遁れて

口少將來る
國益々非なり

過激派の毒手を遁れて

口少將來る
國益々非なり

過激派の毒手を遁れて

口少將來る
國益々非なり

寫眞説明

大飛行機
所澤京城間大飛行

寫眞説明

大飛行機
所澤京城間大飛行

寫眞説明

大飛行機
所澤京城間大飛行

寫眞説明

大飛行機
所澤京城間大飛行

寫眞説明

大飛行機
所澤京城間大飛行

寫眞説明

大飛行機
所澤京城間大飛行

寫眞説明

大飛行機
所澤京城間大飛行

寫眞説明

大飛行機
所澤京城間大飛行

寫眞説明

大飛行機
所澤京城間大飛行

氣象日報

八日
所澤京城間大飛行

氣象日報

八日
所澤京城間大飛行

氣象日報

八日
所澤京城間大飛行

氣象日報

八日
所澤京城間大飛行

氣象日報

八日
所澤京城間大飛行

氣象日報

八日
所澤京城間大飛行

氣象日報

八日
所澤京城間大飛行

氣象日報

八日
所澤京城間大飛行

氣象日報

八日
所澤京城間大飛行

外來白 計	一百一十 三萬一千	一百一十 三萬一千
○日銀帳 正貨準備 外幣發行	五九〇〇〇〇〇〇 一、二四一、二九 一、八五、一七〇 五、四一、五六一	五九〇〇〇〇〇〇 一、二四一、二九 一、八五、一七〇 五、四一、五六一
○鮮銀券日 正貨準備 外幣發行	五九〇〇〇〇〇〇 一、二四一、二九 一、八五、一七〇 五、四一、五六一	五九〇〇〇〇〇〇 一、二四一、二九 一、八五、一七〇 五、四一、五六一

今日曜明けの市況は概して閑散なるもに取の盛れ観より弗り賃高し來れる振合あり休日午前開きの支店と見えてゐる

(八電)

●商船六七 ●東拓一初八七
●糖類一九〇 ●鮮銀二三
●穀類二三四 ●日二和商店
●頭粉四〇〇〇

●鐵紡五

京城現株市況

電報部長 一五六
受領路 東京カクナ
狹谷口 座京城四八四

中河原重主

るかに眼先の強弱に關係を有する持
たものと如く若し三株を保持
するものに何ものぞしと
を嫌氣拂ひ出でんか幾分剛
人氣を沮喪せしむるも
可なり方良策は有るが故に

よれば、有志株主憤起して、
の資産状態を秘密に調査し、
内保留金は果して現金積立
のものか或ひは他に幾許の
一あるかを此際突止むるの必
要の無い會社は増資をし
る者は増資を否認したとあ
る。出の中は兎角慍とした者
も、出の中は兎角慍とした者

新田耕市商店
永城櫻井町二丁目
電話五七五番
信寄五七五番
二二六

實市は從來より大賑ひを演じて居る事は今更諍るのみか質賣の正米迄感に支配されて居るの軟派が販地安に刺戟されてを試みるもの無半から來の如き販地の鮮米相にして賣込み難い點が多の米界は鮮米の成行を

買物に巨
 額を要せ
 其の儘
 現在の出
 て賣出
 ぬ越で
 是に答
 を懸ね
 今迄
 あるか
 の氣

市内は御用命次
朝鮮總督府
合名
會社

第拾配選仕可候
 用邊信局
 用優城藝
 購置組合指定定
 京城日報社代理
 電話六千九百
 構内十九

仁川藝妓
りん店

勞番

而後
計台
萬泉
而餘
署臺
里金
五
沙里院出

病

の性根も
人助けに
で温習さ

右大正九年貳月拾叁日
海州地方法院

沙里院出

[illegible]

日本通	日木浦	回清船
青島行	濟南行	海州行
株式會社	三井物產株式會社	八四三六番
松屋商店	日本郵船株式會社	運轉の便有

